



浜松市

平成23年度 外部評価資料

資料番号	事業名	所管課
3-4	勤労福祉施設運営事業	産業政策課

事業シート5

課コード: 001701000
 担当組織: 産業政策課

作成日: 平成23年5月30日
 責任者: 藤田 明伸

基本政策	課	政策	目	事業	款	項	目	事項	款	項	目	事項
計画コード	01	01	0102	01	010205	21	06	07	25			

事業名: 勤労福祉施設運営事業

事業費 (予算) (単位:千円)	22年度	23年度	比較	人工 (正規職員) (単位:人)	22年度	23年度	比較
	95,203	102,668	7,465		1.1	2.0	0.9
23年度 事業費内訳 (単位:千円)	需用費	委託料	工事請負費	公有財産購入費	負担金補助 及び交付金	扶助費	その他
	6,199	81,295	11,500				3,674

◆事業の目的

勤労者や勤労団体の文化・知識・教養の普及の場として、また健康の増進・福祉の向上を目的とした勤労者福祉拠点施設の維持管理運営を行います。

◆事業内容(平成23年度に何をやるか)

- ①②③【勤労青少年ホーム運営事業】勤労青少年の余暇活動・交流の場としての文化・レクリエーション・スポーツ活動の拠点としてのホームの管理運営及び各種講座を開催します。(浜松・浜北のホームの事業を同一指定管理者に委託。天竜ホームは直営)
- ④【勤労会館運営事業】勤労者の文化の向上・知識の普及を目的に設置した施設の維持管理運営並びに事業を指定管理者に委託します。
- ⑤【浜北地域活動・研修センター運営事業】職業訓練事業は平成22年度で終了し、平成23年度からは、名称を「浜北地域活動・研修センター」と変更して、地域住民のコミュニティ活動や研修のための施設として運営を行います。
- ⑥【サンライフ浜北運営事業】中高年齢勤労者の体力づくり・教養・レクリエーション等多目的な利用の中、勤労者の健康保持と福祉の向上に寄与する施設の維持管理運営、事業を指定管理者に委託します。
- ⑦【勤労者福祉施設整備事業】勤労福祉施設の修理改修を行います。

◆これまでの取組状況(平成22年度に何をを行い、その結果はどうなったか)

- ①②③【勤労青少年ホーム運営事業】
勤労青少年の余暇活動の場としてレクリエーションやスポーツ等様々な事業を行い、勤労青少年の交流が図られました。(①②は指定管理者、③は直営)
- ④【勤労会館運営事業】
勤労者の文化の向上のための事業や施設の維持管理運営を指定管理者に委託しました。
- ⑤【浜北地域職業訓練センター運営事業】
事業主が行う職業訓練や職業訓練校の事業を行いました。
- ⑥【サンライフ浜北運営事業】
中高年齢勤労者の体力づくりやレクリエーション等、勤労者の健康保持のための事業や施設の維持管理運営を指定管理者に委託しました。
- ⑦【勤労者福祉施設整備事業】
市内勤労福祉施設の施設整備を行い、施設利用者の安全管理に努めました。

開始年度	終了予定年度	事業の性格分類	根拠法令等					
昭和 * 39 年	年	法定受託及び自治事務	各勤労福祉施設等設置条例					
会計区分	戦略性	マニフェスト	事業の特徴	施設管理	指定管理	受益者負担	補助金	市民協働
一般会計				○	○			
行革審答申	外部評価	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26
	*H20は事業仕分け							

(単位:千円)

		H22	H23	H24計画	H25計画	H26計画	H23~26計
事業費	予算	95,203	102,668	92,500	95,000	92,300	382,468
	決算	96,169					0
財源内訳	国・県支出金						0
	市債						0
	その他	5,989	5,117	5,117	5,117	5,117	20,468
	一般財源	90,180	97,551	87,383	89,883	87,183	362,000
	*一般会計繰入						0
人件費(報酬等)							0
人件費		8,800	16,000	16,000	16,000	16,000	64,000
内訳	人工(正規)	1.1	2.0	2.0	2.0	2.0	—
	人工(非常勤)						—
	人工(再任用)						—
年間経費(事業費+人件費)		104,003	118,668	108,500	111,000	108,300	446,468

成果指標1		勤労福祉施設利用者数					
種類	アウトプット(活動指標)	単位	H22	H23	H24	H25	H26
	目標	人	270,000				
	実績	人	274,564				

成果指標2							
種類		単位	H22	H23	H24	H25	H26
	目標						
	実績						

◆事業の成果(平成22年度末時点での目的の実現状況 ※活動ではなく状態)

施設に応じて、利用者にコスト削減を啓発するため、施設内に注意書きを張ったり、冷暖房機器の温度調整を小まめに行うなど、光熱水費の削減を図りました。また、利用者を増やすため、魅力ある自主事業の開催や利用者アンケートを実施して、常に市民ニーズに即した事業展開を心がけています。

◆評価(平成22年度事業の評価)

(1) 必要性: 継続

(理由)

勤労者の文化・知識・健康等福祉の増進を目的とした拠点施設の必要性は高いため、引き続き事業を継続します。

(2) 実施主体: 市

(理由)

市内に働く勤労者・企業の福祉の向上のための拠点施設は行政の負担として位置付けるものです。

(3) 選択と集中 現状

(理由)

事業目的を実現するため、最小の予算で最高のサービスが提供できるよう努めます。

(4) 改善: その他改善

(理由)

常に効率的な運営及び経費の削減に努め、事業を推進します。

今後の方向性 改善

各施設で行う講座については、民間の進出が著しいため、再考を必要とするが、勤労者の集う施設としての位置付けは今後も継続する必要があります。

また、直営施設については、施設の再配置等について検討する必要があります。

◆改革・改善(評価を反映して何を見直したか)

(1) これまでに実施した改革・改善(平成23年度予算で反映したものを含む)

・浜北地域職業訓練センターは、地域住民のコミュニティ活動や研修のための施設として設置目的と名称を変更し、「浜北地域活動・研修センター」として運営管理を行うこととなります。

(施行日 6月1日)

・勤労者福祉施設整備の主なものとして、地上デジタル化に伴う勤労会館の電波障害施設の撤去を行います。

(2) 今後の改革・改善計画(いつまでに何をどう見直す)

・施設の設置目的等を再検証し、施設の再配置について検討します。

補足シート5-①

	款	項	目	事項
予算コード	21	06	07	25 10

事業名： 勤労青少年ホーム運営事業

事業費 (予算) (単位:千円)	22年度	23年度	比較	施設管理	指定管理	受益者負担	補助金	市民協働
	22,812	23,187	375					
23年度 事業費内訳 (単位:千円)	需用費	委託料	工事請負費	公有財産購入費	負担金補助 及び交付金	扶助費	その他	0
		23,187						

◆事業内容(平成23年度に何をやるか)

勤労青少年の余暇活動・交流の場としての文化・レクリエーション・スポーツ活動の拠点としてのホームの管理運営及び各種講座を開催します。
(浜松・浜北のホームは同一指定管理者に委託している。)

◆これまでの取組状況(平成22年度に何を行い、その結果はどうだったか)

指定管理者の自主事業として、アイミティ祭、ソフトバレー大会などを実施するとともに、貸館業務を行いました。

○自主事業(アイミティ祭 574人、テニス大会 25人、ソフトバレー大会 80人 他)

○利用状況実績 (計 75,827人)

- ・勤労青少年 10,341人 (文化講座 5,524人、クラブ活動 2,784人、各種行事等 2,033人)
- ・一般 65,486人

補足シート5-②

	款	項	目	事項
予算コード	21	06	07	25 20

事業名： 浜北勤労青少年ホーム運営事業

事業費 (予算) (単位:千円)	22年度	23年度	比較	施設管理	指定管理	受益者負担	補助金	市民協働
	13,329	13,689	360					
23年度 事業費内訳 (単位:千円)	需用費	委託料	工事請負費	公有財産購入費	負担金補助 及び交付金	扶助費	その他	0
		13,689						

◆事業内容(平成23年度に何をやるか)

勤労青少年の余暇活動・交流の場としての文化・レクリエーション・スポーツ活動の拠点としてのホームの管理運営及び各種講座を開催します。
(浜松・浜北のホームは同一指定管理者に委託している。)

◆これまでの取組状況(平成22年度に何を行い、その結果はどうだったか)

指定管理者の自主事業として、ゆーすぽっと祭、お菓子作り教室などを実施するとともに貸館業務を行いました。

○自主事業(ゆーすぽっと祭 243人、お菓子作り教室 15人 他)

○利用状況実績 (計 15,149人)

- ・勤労青少年 4,666人 (文化講座 3,976人、クラブ活動 54人、各種行事等 636人)
- ・一般 10,483人

補足シート5-③

	款	項	目	事項
予算コード	21	06	07	25 25

事業名：天竜勤労青少年ホーム運営事業

事業費 (予算) (単位:千円)	22年度	23年度	比較	施設管理	指定管理	受益者負担	補助金	市民協働
	4,240	4,396	156					
23年度 事業費内訳 (単位:千円)	需用費	委託料	工事請負費	公有財産購入費	負担金補助 及び交付金	扶助費	その他	
	1,266	1,129					2,001	

◆事業内容(平成23年度に何をやるか)

勤労青少年の余暇活動・交流の場としての文化・レクリエーション・スポーツ活動の拠点としてのホームの管理運営及び各種講座を開催します。

◆これまでの取組状況(平成22年度に何を行い、その結果はどうだったか)

自主事業として、ボクササイズ講座、エアロビクス講座、料理教室などを実施するとともに、貸館業務を行いました。

○自主事業(ボクササイズ講座 215人、エアロビクス講座 628人、料理教室 168人 他)

○利用状況実績 (計 10,216人)

- ・勤労青少年 6,501人 (文化講座 2,100人、クラブ活動 2,365人、各種行事等 2,036人)
- ・一般 3,715人

補足シート5-④

	款	項	目	事項
予算コード	21	06	07	25 40

事業名：勤労会館運営事業

事業費 (予算) (単位:千円)	22年度	23年度	比較	施設管理	指定管理	受益者負担	補助金	市民協働
	26,086	24,442	△ 1,644					
23年度 事業費内訳 (単位:千円)	需用費	委託料	工事請負費	公有財産購入費	負担金補助 及び交付金	扶助費	その他	
		24,442					0	

◆事業内容(平成23年度に何をやるか)

勤労者の文化の向上・知識の普及を目的に設置した施設の維持管理運営並びに事業を指定管理者に委託するとともに施設の整備を推進します。

◆これまでの取組状況(平成22年度に何を行い、その結果はどうだったか)

指定管理者の自主事業として、Uホールコンサート、クリスマスコンサートなどを実施するとともに貸館業務を行いました。

○自主事業(Uホールコンサート 400人、クリスマスコンサート 423人、文化発表会 出演169人・観覧450人、ステージ体験 30組 他)

○利用状況実績 (計 10,646回 79,529人)

- (内訳) ホール 327回 36,140人、会議室 5,957回 33,023人、和室 4,362回 10,366人

補足シート5-⑤

	款	項	目	事項
予算コード	21	06	07	25 50

事業名： 浜北地域職業訓練センター運営事業

事業費 (予算) (単位:千円)	22年度	23年度	比較	施設管理	指定管理	受益者負担	補助金	市民協働
	9,236	10,254	1,018					
23年度 事業費内訳 (単位:千円)	需用費	委託料	工事請負費	公有財産購入費	負担金補助 及び交付金	扶助費	その他	
	4,233	4,348					1,673	

◆事業内容(平成23年度に何をやるか)

6月1日から、「浜北地域活動・研修センター」として地域住民のコミュニティ活動の推進、職業能力及び教養の向上を図るための事業、自主事業等を実施します。

自主事業
パソコン教室、IT自主学习、簿記講座等

◆これまでの取組状況(平成22年度に何を行い、その結果はどうだったか)

地域における勤労者等の職業教育訓練として、パソコン教室(12コース)、IT自主学习・3級簿記講座(2コース)の自主事業を行うとともに貸館業務を行いました。

○利用状況実績 (計 29,361人)
(内訳) 実習室 3,909人、講座室 4,467人、講堂 5,870人、研修室 2,418人、
パソコン室 5,902人、その他 6,795人

補足シート5-⑥

	款	項	目	事項
予算コード	21	06	07	25 60

事業名： サンライフ浜北運営事業

事業費 (予算) (単位:千円)	22年度	23年度	比較	施設管理	指定管理	受益者負担	補助金	市民協働
	13,500	13,500	0					
23年度 事業費内訳 (単位:千円)	需用費	委託料	工事請負費	公有財産購入費	負担金補助 及び交付金	扶助費	その他	
		13,500					0	

◆事業内容(平成23年度に何をやるか)

中高年齢勤労者の体力づくり・教養・レクリエーション等多目的な利用の中、勤労者の健康保持と福祉の向上に寄与する施設の維持管理と自主事業の開催を指定管理者に委託します。

◆これまでの取組状況(平成22年度に何を行い、その結果はどうだったか)

指定管理者の自主事業として、管理者の勤労者の健康保持などを目的とした錬功教室等を行うとともに貸館業務を行いました。

○自主事業 286人(錬功教室 90人、健康表現体操教室 58人、卓球教室 73人、
その他 65人)

○利用状況実績 (計 64,482人)
(内訳) 会議室等 16,193人、和室 4,245人、研修室 3,606人、講習室 806人、
体育室 22,490人、トレーニング 17,142人

補足シート5-⑦

	款	項	目	事項
予算コード	21	06	07	25 95

事業名： 勤労者福祉施設整備事業

事業費 (予算) (単位:千円)	22年度	23年度	比較	施設管理	指定管理	受益者負担	補助金	市民協働
	6,000	13,200	7,200					
23年度 事業費内訳 (単位:千円)	需用費	委託料	工事請負費	公有財産購入費	負担金補助 及び交付金	扶助費	その他	0
	700	1,000	11,500					

◆事業内容(平成23年度に何をやるか)

- 市内勤労福祉施設(8施設)の施設整備を行います。
- ・勤労会館電波障害対策施設施設撤去……4,950千円
 - ・浜北勤労青少年ホーム外壁塗装……1,550千円
 - ・天竜勤労青少年ホーム非常放送設備設置……750千円
 - ・勤労会館トイレ・自動ドア改修……250千円
 - ・市内の勤労福祉施設の修繕……5,700千円

◆これまでの取組状況(平成22年度に何を行い、その結果はどうなったか)

- 適正な施設整備が実施されることで、安心して安定した施設運営事業を行うことができました。
- ・サンライフ浜北管理棟屋上防水工事
 - ・勤労青少年ホームエントランスホール床張替え工事
 - ・勤労会館空調機修繕工事
 - ・勤労会館駐車場フェンス改修工事
 - ・市内の勤労福祉施設の修繕工事

論点シート

事業番号	3 - 4	事業名	勤労福祉施設運営事業
部局	商工部	所管課	産業政策課
H23 予算	102,668 千円	所管課	改善（その他）
H22 予算	95,203 千円	一次評価	
評価対象事業についての論点等			
<ul style="list-style-type: none"> ・ 浜北と天竜の勤労青少年ホームはコストに対して利用者が少なすぎないか、施設を存続する必要があるか ・ 行政施策ごとに「箱モノ」が必要か、他の施設について勤労団体等の使用料を減免する規定をつくる方が効率的ではないか ・ 勤労者、勤労団体、勤労青少年の利用実績はどうか、時代に合った施設サービスの提供が行えているか 			
評価対象事業についての二次評価			
<p>【再構築】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 利用者数の少ない施設は廃止し、他の施設に機能移転をするなど事業の再構築を検討すべき 			